

2025年度（前期） ミュージッククリエイト学科 1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ホームルームⅠ			2	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	32	プロミュージシャン

☐ 授業概要

個別面談を通して、卒業後のビジョンを明確にし、就活の次の一手の準備と実行。

☐ 授業テーマ

個別のキャリアプラン

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
2	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
3	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
4	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
5	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
6	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
7	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
8	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
9	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
10	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
11	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
12	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
13	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
14	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
15	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
16	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題

☐ 到達目標☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（後期） ミュージッククリエイト学科1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ホームルームⅠ			2	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	32	プロミュージシャン

☐ 授業概要

個別面談を通して、卒業後のビジョンを明確にし、就活の次の一手の準備と実行。

☐ 授業テーマ

個別のキャリアプラン

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
2	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
3	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
4	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
5	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
6	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
7	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
8	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
9	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
10	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
11	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
12	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
13	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
14	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
15	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
16	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題

☐ 到達目標☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（前期）

ミュージッククリエイト学科 1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	アンサブルテクニクⅠ			8	永田 健志
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	128	プロミュージシャン

☐ 授業概要

学内コンサートホールを使つての、「合奏」を通じて、楽曲への独自アプローチからスタイルの確立を目指す実践の基礎的な取り組み。

☐ 授業テーマ

楽曲への独自アプローチからスタイルの確立を目指す

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	アンサンブル	シンプルな8ビートの楽曲
3	／	アンサンブル	シンプルな8ビートの楽曲
4	／	アンサンブル	ドラムとベースの関係性
5	／	アンサンブル	ドラムとベースの関係性の理解（楽曲2）
6	／	アンサンブル	スピーディーな8ビートの楽曲
7	／	アンサンブル	スピーディーな8ビートの楽曲をスムーズに演奏
8	／	アンサンブル	ブルース研究、簡単なブルースセッション
9	／	アンサンブル	オリエンテーション
10	／	アンサンブル	16ビートのフィーリングの習得
11	／	アンサンブル	シャッフルのリズム
12	／	アンサンブル	ファンクグルーヴ
13	／	アンサンブル	セッション（合奏）
14	／	アンサンブル	セッション（合奏）
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

楽曲への独自アプローチからスタイルの確立を目指す

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（後期）

ミュージッククリエイト学科 1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	アンサブルテクニクⅠ			8	永田 健志
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	128	プロミュージシャン

☐ 授業概要

学内コンサートホールを使っの、「合奏」を通じて、楽曲への独自アプローチからスタイルの確立を目指す実践の基礎的な取り組み。

☐ 授業テーマ

楽曲への独自アプローチからスタイルの確立を目指す

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	アンサンブル	シンプルな8ビートの楽曲
3	／	アンサンブル	シンプルな8ビートの楽曲
4	／	アンサンブル	ドラムとベースの関係性
5	／	アンサンブル	ドラムとベースの関係性の理解（楽曲2）
6	／	アンサンブル	スピーディーな8ビートの楽曲
7	／	アンサンブル	スピーディーな8ビートの楽曲をスムーズに演奏
8	／	アンサンブル	ブルース研究、簡単なブルースセッション
9	／	アンサンブル	オリエンテーション
10	／	アンサンブル	16ビートのフィーリングの習得
11	／	アンサンブル	シャッフルのリズム
12	／	アンサンブル	ファンクグルーヴ
13	／	アンサンブル	セッション（合奏）
14	／	アンサンブル	セッション（合奏）
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

楽曲への独自アプローチからスタイルの確立を目指す

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（前期）	ミュージッククリエイト学科 1年
------------	------------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	コード基礎			4	長谷川 貴彦
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	64	プロミュージシャン

☐ 授業概要

コード、和音、スケールの理解と楽曲への応用

☐ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、コードの基礎を学ぶ

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	コード基礎学習	音程
3	／	コード基礎学習	三和音
4	／	コード基礎学習	四和音
5	／	コード基礎学習	コードの記述法
6	／	コード基礎学習	コードの機能
7	／	コード基礎学習	終止法
8	／	コード基礎学習	テンション
9	／	コード基礎学習	オリエンテーション
10	／	コード基礎学習	セカンダリードミナント # 1
11	／	コード基礎学習	セカンダリードミナント # 2
12	／	コード基礎学習	セカンダリードミナント # 3
13	／	コード基礎学習	同主調借用コード # 1
14	／	コード基礎学習	同主調借用コード # 2
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得し、楽曲に応用

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献

☐ その他

2025年度（後期）	ミュージッククリエイト学科1年
------------	-----------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	コード基礎			4	長谷川 貴彦
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	64	プロミュージシャン

□ 授業概要

コード、和音、スケールの理解と楽曲への応用

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、コードの基礎を学ぶ

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	コード基礎学習	セカンダリードミナントと同主調借用コード併用 #2
3	／	コード基礎学習	ドミナントコード #1
4	／	コード基礎学習	ドミナントコード #2
5	／	コード基礎学習	ドミナントコード #3
6	／	コード基礎学習	ペダルポイント
7	／	コード基礎学習	コード進行から曲を導き出す
8	／	コード基礎学習	まとめ
9	／	コード基礎学習	実践演習 1
10	／	コード基礎学習	実践演習2
11	／	コード基礎学習	楽器の知識 #2
12	／	コード基礎学習	セカンダリードミナント #3
13	／	コード基礎学習	同主調借用コード #1
14	／	コード基礎学習	同主調借用コード #2
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得し、楽曲に応用

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（前期）	ミュージッククリエイト学科 1年
------------	------------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	作編曲基礎			4	松下典由
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	64	プロミュージシャン

□ 授業概要

作曲から、アレンジ、編曲コードを習得する

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を実践し、編曲技術を学ぶ

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	作編曲基礎	作品とアレンジ
3	／	作編曲基礎	初歩の作曲
4	／	作編曲基礎	初歩のアレンジ
5	／	作編曲基礎	楽曲研究
6	／	作編曲基礎	楽曲研究
7	／	作編曲基礎	コード進行と作曲 #1
8	／	作編曲基礎	コード進行と作曲 #2
9	／	作編曲基礎	オリエンテーション
10	／	作編曲基礎	聴音 #1
11	／	作編曲基礎	聴音 #2
12	／	作編曲基礎	聴音 #3
13	／	作編曲基礎	アレンジ基本
14	／	作編曲基礎	楽器の知識 #1
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

音楽、楽器の知識とコード、スケールの基礎の習得し、
アレンジ、編曲を習得

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（後期）	ミュージッククリエイト学科1年
------------	-----------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	作編曲基礎			4	松下典由
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	64	プロミュージシャン

□ 授業概要

作曲から、アレンジ、編曲コードを習得する

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を実践し、編曲技術を学ぶ

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	作編曲基礎	メロディーとコード
3	／	作編曲基礎	リズム #1
4	／	作編曲基礎	作曲と編曲の起承転結
5	／	作編曲基礎	コード進行と作曲 #2
6	／	作編曲基礎	コード進行と作曲 #3
7	／	作編曲基礎	コード進行と作曲 #4
8	／	作編曲基礎	テスト3回答と解説
9	／	作編曲基礎	オリエンテーション
10	／	作編曲基礎	複合技で駄曲を名曲にする# 1
11	／	作編曲基礎	複合技で駄曲を名曲にする # 2
12	／	作編曲基礎	複合技で駄曲を名曲にする # 3
13	／	作編曲基礎	プロのスピードと作業tips
14	／	作編曲基礎	質問 解説
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

音楽、楽器の知識とコード、スケールの基礎の習得し、
アレンジ、編曲を習得

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（前期）

ミュージッククリエイト学科 1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	音楽知識基礎			4	永田 健志
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	必修	64	プロミュージシャン

□ 授業概要

音楽、楽器の見知を広げるための情報をインプットする。
音楽のプロとしての視点、知識ををすることにつなげていく。

□ 授業テーマ

音楽、楽器の見知を広げるための情報をインプットする。
音楽のプロとしての視点、知識ををすることにつなげていく。

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽知識	リズム研究、ドラム研究
3	／	音楽知識	マイケルジャクソン研究
4	／	音楽知識	ギター研究
5	／	音楽知識	ベース研究
6	／	音楽知識	ビートルズ研究その1
7	／	音楽知識	ビートルズ研究その2
8	／	音楽知識	音源制作の流れ、仕事の役割の理解
9	／	音楽知識	オリエンテーション
10	／	音楽知識	音楽映画研究
11	／	音楽知識	イギリスのロック研究
12	／	音楽知識	アメリカのロック研究
13	／	音楽知識	日本のロック研究
14	／	音楽知識	ダンスミュージックその1（アメリカ）
15	／	音楽知識	ダンスミュージックその2（イギリス）
16	／	音楽知識	グループ討論

□ 到達目標

□ 評価方法

音楽、楽器の見知を広げるための情報をインプットする。音 課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（後期） ミュージッククリエイト学科1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	音楽知識基礎			4	永田 健志
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	必修	64	プロミュージシャン

☐ 授業概要

音楽、楽器の見知を拡げるための情報をインプットする。
音楽のプロとしての視点、知識ををすることにつなげていく。

☐ 授業テーマ

音楽、楽器の見知を拡げるための情報をインプットする。
音楽のプロとしての視点、知識ををすることにつなげていく。

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽知識	音楽映画研究その2
3	／	音楽知識	音楽と映像1
4	／	音楽知識	音楽と映像2
5	／	音楽知識	レゲエ、スカ、ジャマイカの音楽
6	／	音楽知識	ブラジルの音楽
7	／	音楽知識	フランスの音楽
8	／	音楽知識	ブルース研究、簡単なブルースセッション
9	／	音楽知識	オリエンテーション
10	／	音楽知識	進化するジャズ
11	／	音楽知識	クラブミュージック
12	／	音楽知識	ブルース研究、簡単なブルースセッション
13	／	音楽知識	モータウンレコード、スタックスレーベル
14	／	音楽知識	細野晴臣研究
15	／	音楽知識	音楽映画研究
16	／	音楽知識	著作権

☐ 到達目標☐ 評価方法

音楽、楽器の見知を拡げるための情報をインプットする。音 課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（前期）

ミュージッククリエイト学科 1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	キャリアプランニングⅠ			2	橋野 和正
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	32	MC・ナレーター

☐ 授業概要

企業説明会による企業研究、業界理解

☐ 授業テーマ

業界研究／自己分析

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	社会人基礎力鍛錬	テーマ有無フリートーク
2	／	社会人基礎力鍛錬	グループディスカッション
3	／	業界理解	企業研究、業界分析1
4	／	社会人基礎力鍛錬	自己紹介／他己紹介
5	／	業界理解	企業説明会1
6	／	業界理解	企業説明会2
7	／	社会人基礎力鍛錬	自己PRプレゼン
8	／	社会人基礎力鍛錬	フリートーク強化
9	／	社会人基礎力鍛錬	グループディスカッション
10	／	社会人基礎力鍛錬	グループディスカッション
11	／	業界理解	企業説明会3
12	／	業界理解	企業説明会4
13	／	業界理解	企業研究、業界分析2
14	／	業界理解	企業研究、業界分析3
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

業界理解した後の希望企業研究

☐ 評価方法

テスト、提出物による評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（後期）

ミュージッククリエイト学科1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	キャリアプランニングII			2	橋野 和正
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	32	MC・ナレーター

☐ 授業概要

企業説明会による企業研究、業界理解

☐ 授業テーマ

業界研究／自己分析

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	社会人基礎力鍛錬	テーマ有無フリートーク
2	／	社会人基礎力鍛錬	グループディスカッション
3	／	業界理解	企業研究、業界分析1
4	／	社会人基礎力鍛錬	自己紹介／他己紹介
5	／	業界理解	企業説明会1
6	／	業界理解	企業説明会2
7	／	社会人基礎力鍛錬	自己PRプレゼン
8	／	社会人基礎力鍛錬	フリートーク強化
9	／	社会人基礎力鍛錬	グループディスカッション
10	／	社会人基礎力鍛錬	グループディスカッション
11	／	業界理解	企業説明会3
12	／	業界理解	企業説明会4
13	／	業界理解	企業研究、業界分析2
14	／	業界理解	企業研究、業界分析3
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

業界理解した後の希望企業研究

☐ 評価方法

テスト、提出物による評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（前期） ミュージッククリエイト学科 1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ホームルーム II			2	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	32	プロミュージシャン

☐ 授業概要

個別面談を通して、卒業後のビジョンを明確にし、就活の次の一手の準備と実行。

☐ 授業テーマ

個別のキャリアプラン

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
2	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
3	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
4	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
5	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
6	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
7	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
8	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
9	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
10	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
11	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
12	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
13	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
14	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
15	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
16	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題

☐ 到達目標☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（後期） ミュージッククリエイト学科 2年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ホームルーム II			2	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	32	プロミュージシャン

☐ 授業概要

個別面談を通して、卒業後のビジョンを明確にし、就活の次の一手の準備と実行。

☐ 授業テーマ

個別のキャリアプラン

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
2	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
3	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
4	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
5	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
6	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
7	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
8	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
9	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
10	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
11	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
12	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
13	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
14	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
15	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
16	／	個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題

☐ 到達目標☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（前期）

ミュージッククリエイイト学科 1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	アンサンブルテクニクⅡ			8	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	128	プロミュージシャン

☐ 授業概要

学内コンサートホールを使つての、「合奏」を通じて、
楽曲への独自アプローチからスタイルの確立を目指す実践

☐ 授業テーマ

楽曲への独自アプローチからスタイルの確立を目指す

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	アンサンブル	シンプルな8ビートの楽曲
3	／	アンサンブル	シンプルな8ビートの楽曲
4	／	アンサンブル	ドラムとベースの関係性
5	／	アンサンブル	ドラムとベースの関係性の理解（楽曲2）
6	／	アンサンブル	スピーディーな8ビートの楽曲
7	／	アンサンブル	スピーディーな8ビートの楽曲をスムーズに演奏
8	／	アンサンブル	ブルース研究、簡単なブルースセッション
9	／	アンサンブル	オリエンテーション
10	／	アンサンブル	16ビートのフィーリングの習得
11	／	アンサンブル	シャッフルのリズム
12	／	アンサンブル	ファンクグルーヴ
13	／	アンサンブル	セッション（合奏）
14	／	アンサンブル	セッション（合奏）
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

楽曲への独自アプローチからスタイルの確立を目指す

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献

☐ その他

2025年度（後期） ミュージッククリエイイト学科 2年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	アンサンブルテクニクⅡ			8	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	128	プロミュージシャン

☐ 授業概要

校内コンサートホールを使つての、「合奏」を通じて、
楽曲への独自アプローチからスタイルの確立を目指す実践

☐ 授業テーマ

楽曲への独自アプローチからスタイルの確立を目指す

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	アンサンブル	シンプルな8ビートの楽曲
3	／	アンサンブル	シンプルな8ビートの楽曲
4	／	アンサンブル	ドラムとベースの関係性
5	／	アンサンブル	ドラムとベースの関係性の理解（楽曲2）
6	／	アンサンブル	スピーディーな8ビートの楽曲
7	／	アンサンブル	スピーディーな8ビートの楽曲をスムーズに演奏
8	／	アンサンブル	ブルース研究、簡単なブルースセッション
9	／	アンサンブル	オリエンテーション
10	／	アンサンブル	16ビートのフィーリングの習得
11	／	アンサンブル	シャッフルのリズム
12	／	アンサンブル	ファンクグルーヴ
13	／	アンサンブル	セッション（合奏）
14	／	アンサンブル	セッション（合奏）
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

楽曲への独自アプローチからスタイルの確立を目指す

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（前期）	ミュージッククリエイト学科 1年
------------	------------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	作品研究			4	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	必修	64	プロミュージシャン

□ 授業概要

様々な音楽に触れ、業界マインドを形成する

□ 授業テーマ

各時代、各ジャンル、各曲の気づきをシェアし、音楽の可能性を捉える

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	作品研究 1	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
3	／	作品研究 2	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
4	／	作品研究 3	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
5	／	作品研究 4	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
6	／	作品研究 5	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
7	／	作品研究 6	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
8	／	作品研究 7	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
9	／	作品研究 8	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
10	／	作品研究 9	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
11	／	作品研究 1 0	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
12	／	作品研究 1 1	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
13	／	作品研究 1 2	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
14	／	作品研究 1 3	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
15	／	作品研究 1 4	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
16	／	まとめ	振り返り

□ 到達目標

音楽、楽器の知識とコード、スケールの基礎の習得し、
アレンジ、編曲を習得

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（後期）	ミュージッククリエイト学科 2年
------------	------------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	作品研究			4	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	必修	64	プロミュージシャン

□ 授業概要

様々な音楽に触れ、業界マインドを形成する

□ 授業テーマ

各時代、各ジャンル、各曲の気づきをシェアし、音楽の可能性を捉える

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	作品研究 1 5	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
3	／	作品研究 1 6	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
4	／	作品研究 1 7	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
5	／	作品研究 1 8	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
6	／	作品研究 1 9	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
7	／	作品研究 2 0	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
8	／	作品研究 2 1	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
9	／	作品研究 2 2	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
10	／	作品研究 2 3	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
11	／	作品研究 2 4	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
12	／	作品研究 2 5	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
13	／	作品研究 2 6	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
14	／	作品研究 2 7	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
15	／	作品研究 2 8	概要、PICK UP、時代背景、考察、シェア
16	／	まとめ	振り返り

□ 到達目標

音楽、楽器の知識とコード、スケールの基礎の習得し、
アレンジ、編曲を習得

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（前期）	ミュージッククリエイト学科 1年
------------	------------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ボーカル基礎			8	吉永 匡
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	128	ボーカリスト

□ 授業概要

楽器別のプレイレッスン、共通学習項目としてコード理論、スケール、それぞれの楽器での応用アンサンブル授業とも連動し、課題曲へのアプローチ方法も指導、習得を目指す

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、その基礎学力、演奏能力を訓練する

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	呼吸法
3	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ウォーミングアップ
4	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	母音歌発声の仕組み①（発声器官の名称）唱で声の響きを感じる
5	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	発声の仕組み②（体の使い方）
6	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	既存声を形のあるものとしてイメージして発声曲で歌詞分析①
7	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	スタジオ使用の注意点①
8	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	スタジオ使用の注意点②
9	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オリエンテーション
10	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	共鳴（響き）の確認
11	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	コードのハミングで声を当てるポイントを見つける
12	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	楽器としての声の捉え方
13	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	楽器としての声の捉え方
14	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズムトレーニング
15	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズムに合わせたブレス
16	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	曲の持つリズムを素早く捉える

□ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得、プレイテクニックを訓練する

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（後期）	ミュージッククリエイト学科1年
------------	-----------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ボーカル基礎			8	吉永 匡
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	128	ボーカリスト

☐ 授業概要

楽器別のプレイレッスン、共通学習項目としてコード理論、スケール、それぞれの楽器での応用アンサンブル授業とも連動し、課題曲へのアプローチ方法も指導、習得を目指す

☐ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、その基礎学力、演奏能力を訓練する

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	楽器基礎体を使ったリズムの感じ方知識①
3	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	譜面の基礎知識知識②
4	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズム譜読み
5	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズム譜書き
6	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	コード譜の書き方
7	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	メロディ譜の書き方
8	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	聴音（単音の聴き取り）
9	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オリエンテーション
10	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	聴音（音程の聴き取り）
11	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	聴音（和音の聴き取り）
12	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	聴音をしてメロディ譜書き
13	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	自分の声の分析①
14	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	コードを理解する（三和音）
15	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	根音から3度、5度をとる
16	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	スタジオ使用の注意点②

☐ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得、プレイテクニックを訓練する

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献

☐ その他

2025年度（前期）

ミュージッククリエイト学科 1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ギター基礎／ベース基礎／キーボード基礎			8	永田 健志 / 藤本 喝起 / 松下典由
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	128	プロミュージシャン

□ 授業概要

コード楽器のプレイレッスン、共通学習項目としてコード理論、スケール、それぞれの楽器での応用アンサンブル授業とも連動し、課題曲へのアプローチ方法も指導、習得を目指す

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、その基礎学力、演奏能力を訓練する

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オープンコード/ダイアトニック
3	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	指板上の音名 5.6弦 パワーコード #とb
4	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズムリーディング/トレーニング 音価/シンコペーション
5	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	メジャースケール 2ndポジション オルタネイトピッキング
6	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ハイポジションコード（三和音）空ピック
7	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	左手基礎テクニック cho. h. p. s. ..etc
8	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	マイナーペンタトニックスケール
9	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ナチュラルマイナースケール 平行調
10	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	sus4とadd9コード オクターブ奏法 1～4 弦の音名
11	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	スリーコード12小節 ターンバック
12	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	四和音コードとクリシェ
13	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	メジャースケール5th ポジション アドリブ
14	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	インプロヴァイズ コードトーン編
15	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ノンダイアトニックコード セカンダリードミナント
16	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ドリアンスケール #2

□ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得、プレイテクニックを訓練する

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（後期） ミュージッククリエイト学科1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ギター基礎／ベース基礎／キーボード基礎			8	永田 健志 / 藤本 喝起 / 松下典由
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	選択	128	プロミュージシャン

☐ 授業概要

コード楽器のプレイレッスン、共通学習項目としてコード理論、スケール、それぞれの楽器での応用
アンサンブル授業とも連動し、課題曲へのアプローチ方法も指導、習得を目指す

☐ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、その基礎学力、演奏能力を訓練する

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	四和音コードとクリシェ
3	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	メジャースケール5th ポジション アドリブ
4	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ノンダイアトニックコード セカンダリードミナント
5	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	マイナーペンタトニック 横移動型
6	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	省略系 オミットコード Arp
7	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	Onコード（オープン）転回系
8	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズムリーディング／トレーニング Halftime Shuffle 6/8
9	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オリエンテーション
10	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	指板上の度数 インターバル調号 key signature #とb
11	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	メジャースケール1st ポジション アドリブ
12	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	.DimnishとAugmentコード
13	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	メジャーペンタトニック 横移動型
14	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	メジャースケール4th ポジション アドリブ
15	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	フィンガーピッキング Arp
16	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ミックスペンタ+α m3rd／b5th .etc

☐ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得、プレイテクニックを訓練する

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（前期）		ミュージッククリエイト学科 1年			
授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ドラム基礎			8	尾池 善充
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	128	プロミュージシャン

□ 授業概要

楽器別のプレイレッスン、共通学習項目としてコード理論、スケール、それぞれの楽器での応用アンサンブル授業とも連動し、課題曲へのアプローチ方法も指導、習得を目指す

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、その基礎学力、演奏能力を訓練する

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	8ビート、クラッシュシンバルの導入と4分、8分音符&休符
3	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	2拍4拍のフィルイン、ブレイク、タムワーク
4	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	8ビートバリエーション①
5	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	16分音符の理解と2拍4拍フィルイン
6	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	タイと付点音符の理解、シンコペーション6
7	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	8ビートバリエーション②
8	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	16分音符の分解8
9	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オリエンテーション
10	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	シェイクビートバリエーション10
11	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	16分音符の分解とタムワーク
12	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ハイハットのオープン&クローズ12
13	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ハードロックスタイルリズムとそのバリエーション13
14	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	フラムと装飾系ルーディメンツ
15	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	コーディネーションを用いたリズムパターン及びフィルイン15
16	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	16分音符系の付点とタイ、3連符の理解

□ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得、プレイテクニックを訓練する

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（後期）	ミュージッククリエイト学科1年
------------	-----------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ドラム基礎			8	尾池 善充
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	128	プロミュージシャン

□ 授業概要

楽器別のプレイレッスン、共通学習項目としてコード理論、スケール、それぞれの楽器での応用アンサンブル授業とも連動し、課題曲へのアプローチ方法も指導、習得を目指す

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、その基礎学力、演奏能力を訓練する

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	連符系のチェンジアップと6連符の導入
3	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	6連符の分解とタムワーク
4	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	スローロックリズムの導入及びバリエーションパターン20
5	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ブルースの歴史とアプローチについて21
6	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズムックアーティキュレーション②22
7	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズムパターン及びフィルインのダイナミクス変化への対応23
8	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	6連符系のタム移動及びコーディネーションを用いたフィルイン24
9	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オリエンテーション
10	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	6連符の分解とハンドインディペンデンス26
11	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	スロー16ビートのバリエーションとバスドラムのダブルについて27
12	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	シャッフルビートの導入及びバリエーションパターン28
13	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズムックアーティキュレーション③29
14	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ハイハットのオープン&クローズ8分&16分
15	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	半拍3連符の理解とフィルイン
16	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズム&グルーブチェンジの対応 32

□ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得、プレイテクニックを訓練する

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（前期） ミュージッククリエイト学科 1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ソングライト基礎			4	松下典由
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	64	プロミュージシャン

□ 授業概要

学外の作家事務所との連携で、メジャーレコード会社のコンペティションに参加することテーマに、作曲技法を身につける

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を実践し、編曲技術を学ぶ

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	ソングライト	オーディオ録音に関する最低限必要な環境
3	／	ソングライト	楽曲を構成する最低限のパーツ
4	／	ソングライト	NVA井筒先生より契約書の内容解説
5	／	ソングライト	歌メロらしいメロディ制作
6	／	ソングライト	言葉の音の動きから歌詞制作
7	／	ソングライト	歌詞メロ制作実践
8	／	ソングライト	歌詞メロ制作実践
9	／	ソングライト	オリエンテーション
10	／	ソングライト	制作曲(2年生も含め)視聴会及びコーライトの可能性の検討
11	／	ソングライト	メロディの裏にある基本のリズムとキー
12	／	ソングライト	リズムとベースフレーズ制作
13	／	ソングライト	王道リズムパターン（+ベース）
14	／	ソングライト	メロ+コードからドラムとベース編曲(1)
15	／	ソングライト	メロ+コードからドラムとベース編曲(2)
16	／	ソングライト	制作楽曲の発表会とコーライトチーム作成

□ 到達目標

音楽、楽器の知識とコード、スケールの基礎の習得し、アレンジ、編曲を習得

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2025年度（後期）				ミュージッククリエイト学科1年	
授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ソングライト基礎			4	松下典由
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	64	プロミュージシャン

□ 授業概要

学外の作家事務所との連携で、メジャーレコード会社のコンペティションに参加することテーマに、作曲技法を身につける

☐ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を実践し、編曲技術を学ぶ

☐ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	ソングライト	ボーカルピッチ＆タイミング修正
3	／	ソングライト	ボーカル修正の説明・実践(1)
4	／	ソングライト	ボーカル修正の説明・実践(2)
5	／	ソングライト	録音スケジュールリング・録音時ディレクション
6	／	ソングライト	短時間制作練習(デモ制作と録音スケジュール)
7	／	ソングライト	リズムを基準に楽曲を構成
8	／	ソングライト	複数人ボーカルの可能性と実践
9	／	ソングライト	オリエンテーション
10	／	ソングライト	音楽ジャンルごとの編曲の基本(1)
11	／	ソングライト	音楽ジャンルごとの編曲の基本(2)
12	／	ソングライト	コーライトチーム制作(1)
13	／	ソングライト	コーライトチーム制作(2)
14	／	ソングライト	コーライトチーム制作(3)
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

音楽、楽器の知識とコード、スケールの基礎の習得し、
アレンジ、編曲を習得

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

☐ その他

2025年度（前期） ミュージッククリエイト学科 2年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ボーカル演習			8	吉永 匡
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	128	ボーカリスト

☐ 授業概要

楽器別のプレイレッスン、共通学習項目としてコード理論、スケール、それぞれの楽器での応用アンサンブル授業とも連動し、課題曲へのアプローチ方法も指導、習得を目指す

☐ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、その基礎学力、演奏能力を訓練する

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	声の立ち上げ方
3	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	声のコンディションの整え方
4	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	母音歌唱で声の響きを感じる
5	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	子音強調歌唱で発音の明瞭化を図る
6	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	既存曲で歌詞分析①
7	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	既存曲で歌詞分析②
8	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ステージング研究①
9	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オリエンテーション
10	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ステージング研究②
11	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	コードの理解（四和音）
12	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ハーモニー
13	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	音の性質を知る、倍音
14	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	楽器基礎知識①
15	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	楽器基礎知識②
16	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	弾き語りでコード知識、作曲能力を養う

☐ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得、プレイテクニックを訓練する

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（後期）

ミュージッククリエイト学科 2年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ボーカル演習			8	吉永 匡
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	128	ボーカリスト

□ 授業概要

楽器別のプレイレッスン、共通学習項目としてコード理論、スケール、それぞれの楽器での応用アンサンブル授業とも連動し、課題曲へのアプローチ方法も指導、習得を目指す

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、その基礎学力、演奏能力を訓練する

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	楽器基礎知識①
3	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	楽器基礎知識②
4	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	弾き語りでコード知識、作曲能力を養う
5	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	弾き語りでコード知識、作曲能力を養う
6	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	既存曲のコードパターンで即興歌唱①
7	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	既存曲のコードパターンで即興歌唱②
8	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	個別レッスンで課題の確認①
9	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オリエンテーション
10	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	個別レッスンで課題の確認②
11	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	個別レッスンで課題の確認③
12	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ボーカリストの声の分析
13	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	自分の声の分析①
14	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	歌唱法の分析（音の長さ、強弱）
15	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	歌唱法の分析（声色、歌い直し）
16	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	指導法概論

□ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得、プレイテクニックを訓練する

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（前期）

ミュージッククリエイト学科 2年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ギター演習／ベース演習／キーボード演習			8	永田 健志 / 藤本 喝起 / 松下典由☑
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	128	プロミュージシャン

□ 授業概要

コード楽器のプレイレッスン、共通学習項目としてコード理論、スケール、それぞれの楽器での応用
アンサンブル授業とも連動し、課題曲へのアプローチ方法も指導、習得を目指す

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、その基礎学力、演奏能力を訓練する

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ハーモニックマイナースケール #1
3	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ハーモニックマイナースケール #2
4	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズムリーディング／トレーニング ポリリズム
5	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	4wayコードボイスイング #1
6	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	4wayコードボイスイング #2
7	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	4wayコードボイスイング #3
8	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オリエンテーション
9	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	メロディックマイナースケール #2
10	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	Onコード（クローズド）
11	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ナチュラルテンションコード #1
12	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ナチュラルテンションコード #2
13	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズムリーディング／ライティング
14	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	インプロヴァイズ コードトーン編
15	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ドリアンスケール #1
16	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ドリアンスケール #2

□ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得、プレイテクニックを訓練する

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（後期） ミュージッククリエイト学科 2年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ギター演習／ベース演習／キーボード演習			8	永田 健志 / 藤本 喝起 / 松下典由☑
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	128	プロミュージシャン

☐ 授業概要

コード楽器のプレイレッスン、共通学習項目としてコード理論、スケール、それぞれの楽器での応用
アンサンブル授業とも連動し、課題曲へのアプローチ方法も指導、習得を目指す

☐ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、その基礎学力、演奏能力を訓練する

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ドリアンスケール #1
3	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ドリアンスケール #2
4	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	メロディリーディング #系key
5	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ミクソリディアンスケール #1
6	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ミクソリディアンスケール #2
7	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	メロディリーディング b系key
8	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	インプロヴァイズ ターゲットノート編
9	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オリエンテーション
10	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オルタードドミナント7thスケール #1
11	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オルタードドミナント7thスケール #2
12	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オルタードテンションとナチュラルテンションコード
13	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リディアン7thスケール
14	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	クロマチックアプローチノート
15	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ホールトーン／ディミニッシュスケール
16	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	指導法概論

☐ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得、プレイテクニックを訓練する

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（前期）

ミュージッククリエイト学科 2年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ドラム演習			8	尾池 善充
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	128	プロミュージシャン

☐ 授業概要

楽器別のプレイレッスン、共通学習項目としてコード理論、スケール、それぞれの楽器での応用アンサンブル授業とも連動し、課題曲へのアプローチ方法も指導、習得を目指す

☐ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、その基礎学力、演奏能力を訓練する

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ファンクビートのバリエーション
3	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	グラッドストーン奏法とモラー奏法
4	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	調号と音階、コードネームとコードトーン
5	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	速さ&強さの表示法例と反復記号
6	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オールアメリカンスタンダードルーディメンツ40
7	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ハードロックシャッフルビートとバリエーション
8	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	スローロックと6/8拍子表記リズムの区別について
9	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オリエンテーション
10	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ファンクシャッフルビートとバリエーション
11	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	6連符系バスドラムのダブルキックを含んだリズムパターン
12	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	6連符系ダブルストロークを含んだリズムパターン
13	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	4分音符～32分音符までのチェンジアップ&ダウン
14	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	リズムミックアーティキュレーション④
15	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ワールドリズム「ボサノバ」
16	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ワールドリズム「サンバ」

☐ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得、プレイテクニックを訓練する

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（後期）

ミュージッククリエイト学科 2年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ドラム演習			8	尾池 善充
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	128	プロミュージシャン

☐ 授業概要

楽器別のプレイレッスン、共通学習項目としてコード理論、スケール、それぞれの楽器での応用アンサンブル授業とも連動し、課題曲へのアプローチ方法も指導、習得を目指す

☐ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を目指し、その基礎学力、演奏能力を訓練する

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ワールドリズム「ラテンロック」
3	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ワールドリズム「サルサ」
4	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ワールドリズム「レゲエ&スカ」
5	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ワールドリズム「マンボ&ルンバ&チャチャチャ」
6	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ワールドリズム「アフリカ系リズム」
7	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ジャズ・ドラミングとその歴史
8	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ジャズ演奏における考え方と対処法
9	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	オリエンテーション
10	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	コール&レスポンスとインプロビゼーション
11	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	ジャズの演奏形態の種類とその対処法
12	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	変拍子系リズムの経験とスリッピービート
13	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	奇数形グルーピングリズムとインタープリテーション
14	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	4ウェイズ・インディペンデンス
15	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	初見演奏対処法
16	／	音楽理論・楽器別プレイレッスン	指導法概論

☐ 到達目標

コード、スケールの基礎の習得、プレイテクニックを訓練する

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（前期） ミュージッククリエイイト学科2年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ソングライト			4	松下典由
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	64	プロミュージシャン

□ 授業概要

1年次の繰り返しになるが、学外の作家事務所との連携し、メジャーレコード会社のコンペティションに参加することをテーマに、作曲技法を身につける。

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を実践し、編曲技術を学ぶ

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	ソングライト	オーディオ録音に関する最低限必要な環境
3	／	ソングライト	楽曲を構成する最低限のパーツ
4	／	ソングライト	NVA井筒先生より契約書の内容解説
5	／	ソングライト	歌メロらしいメロディ制作
6	／	ソングライト	言葉の音の動きから歌詞制作
7	／	ソングライト	歌詞メロ制作実践
8	／	ソングライト	歌詞メロ制作実践
9	／	ソングライト	オリエンテーション
10	／	ソングライト	制作曲(2年生も含め)視聴会及びコーライトの可能性の検討
11	／	ソングライト	メロディの裏にある基本のリズムとキー
12	／	ソングライト	リズムとベースフレーズ制作
13	／	ソングライト	王道リズムパターン（+ベース）
14	／	ソングライト	メロ+コードからドラムとベース編曲(1)
15	／	ソングライト	メロ+コードからドラムとベース編曲(2)
16	／	ソングライト	制作楽曲の発表会とコーライトチーム作成

□ 到達目標

音楽、楽器の知識とコード、スケールの基礎の習得し、アレンジ、編曲を習得

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（後期）	ミュージッククリエイト学科 2年
------------	------------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ソングライト			4	松下典由
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	64	プロミュージシャン

□ 授業概要

1年次の繰り返しになるが、学外の作家事務所との連携し、メジャーレコード会社のコンペティションに参加することをテーマに、作曲技法を身につける。

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を実践し、編曲技術を学ぶ

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	ソングライト	ボーカルピッチ & タイミング修正
3	／	ソングライト	ボーカル修正の説明・実践(1)
4	／	ソングライト	ボーカル修正の説明・実践(2)
5	／	ソングライト	録音スケジューリング・録音時ディレクション
6	／	ソングライト	短時間制作練習(デモ制作と録音スケジュール
7	／	ソングライト	リズムを基準に楽曲を構成
8	／	ソングライト	複数人ボーカルの可能性と実践
9	／	ソングライト	オリエンテーション
10	／	ソングライト	音楽ジャンルごとの編曲の基本(1)
11	／	ソングライト	音楽ジャンルごとの編曲の基本(2)
12	／	ソングライト	コーライトチーム制作(1)
13	／	ソングライト	コーライトチーム制作(2)
14	／	ソングライト	コーライトチーム制作(3)
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

音楽、楽器の知識とコード、スケールの基礎の習得し、アレンジ、編曲を習得

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（前期） ミュージッククリエイト学科 2年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	作編曲演習			4	松下典由
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	64	プロミュージシャン

☐ 授業概要

1年次に学んだ、作曲・アレンジ・編曲コードを利用し、オリジナル曲制作を行う。

☐ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を実践し、編曲技術を学ぶ

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	作編曲基礎	作品とアレンジ
3	／	作編曲基礎	初歩の作曲
4	／	作編曲基礎	初歩のアレンジ
5	／	作編曲基礎	楽曲研究
6	／	作編曲基礎	楽曲研究
7	／	作編曲基礎	コード進行と作曲 #1
8	／	作編曲基礎	コード進行と作曲 #2
9	／	作編曲基礎	オリエンテーション
10	／	作編曲基礎	聴音 #1
11	／	作編曲基礎	聴音 #2
12	／	作編曲基礎	聴音 #3
13	／	作編曲基礎	アレンジ基本
14	／	作編曲基礎	楽器の知識 #1
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

音楽、楽器の知識とコード、スケールの基礎の習得し、
アレンジ、編曲を習得

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（後期）	ミュージッククリエイト学科 2年
------------	------------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	作編曲演習			4	松下典由
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	64	プロミュージシャン

□ 授業概要

1年次に学んだ、作曲・アレンジ・編曲コードを利用し、オリジナル曲制作を行う。

□ 授業テーマ

音楽ビジネスの基本となる、オリジナル曲の制作を実践し、編曲技術を学ぶ

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	作編曲基礎	メロディーとコード
3	／	作編曲基礎	リズム #1
4	／	作編曲基礎	作曲と編曲の起承転結
5	／	作編曲基礎	コード進行と作曲 #2
6	／	作編曲基礎	コード進行と作曲 #3
7	／	作編曲基礎	コード進行と作曲 #4
8	／	作編曲基礎	テスト3回答と解説
9	／	作編曲基礎	オリエンテーション
10	／	作編曲基礎	複合技で駄曲を名曲にする # 1
11	／	作編曲基礎	複合技で駄曲を名曲にする # 2
12	／	作編曲基礎	複合技で駄曲を名曲にする # 3
13	／	作編曲基礎	プロのスピードと作業tips
14	／	作編曲基礎	質問 解説
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

音楽、楽器の知識とコード、スケールの基礎の習得し、
アレンジ、編曲を習得

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（前期）	ミュージッククリエイト学科 2年
------------	------------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	制作演習Ⅰ			2	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	32	プロミュージシャン

□ 授業概要

レコーディング実践を通じての楽曲制作

□ 授業テーマ

レコーディング実践を通じての楽曲制作

□ 授業項目

□ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽制作実践	楽譜の読み方、音符、休符、臨時記号
3	／	音楽制作実践	楽譜の読み方、リードシート
4	／	音楽制作実践	クリックに合わせる精度を高める
5	／	音楽制作実践	クリックに合わせる精度を高める練習
6	／	音楽制作実践	作曲練習
7	／	音楽制作実践	作曲練習
8	／	音楽制作実践	作曲練習
9	／	音楽制作実践	オリエンテーション
10	／	音楽制作実践	レコーディングスタジオ、機材などの理解
11	／	音楽制作実践	リズムトラック録音
12	／	音楽制作実践	リズムトラック録音
13	／	音楽制作実践	ダビング
14	／	音楽制作実践	高度なダビング
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

音楽、楽器の見知を広げるための情報をインプットする。
音楽のプロとしての視点、知識ををすることにつなげていく。

□ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

□ 教科書・参考文献

□ その他

2025年度（後期）	ミュージッククリエイト学科 2年
------------	------------------

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	制作演習 II			2	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	32	プロミュージシャン

☐ 授業概要

レコーディング実践を通じての楽曲制作

☐ 授業テーマ

レコーディング実践を通じての楽曲制作

☐ 授業項目

☐ 授業内容

1	／	導入	オリエンテーション
2	／	音楽制作実践	高度なダビング
3	／	音楽制作実践	コーラス録音
4	／	音楽制作実践	ループを組む
5	／	音楽制作実践	シーケンスに合わせたレコーディング
6	／	音楽制作実践	生楽器、ホーンセクション
7	／	音楽制作実践	ディレクション実践
8	／	音楽制作実践	オリジナル楽曲制作
9	／	音楽制作実践	オリエンテーション
10	／	音楽制作実践	オリジナル楽曲制作
11	／	音楽制作実践	オリジナル楽曲制作
12	／	音楽制作実践	レコーディング実践1
13	／	音楽制作実践	レコーディング実践2
14	／	音楽制作実践	レコーディング実践3
15	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	／	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

音楽、楽器の見知を広げるための情報をインプットする。
音楽のプロとしての視点、知識ををすることにつなげていく。

☐ 評価方法

課題、プレゼンテーションでの評価

☐ 教科書・参考文献

☐ その他

2025年度（後期） ミュージッククリエイト学科 1年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	企業研修			14	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	選択	224	プロミュージシャン

☐ 授業概要

現場経験の重要性を理解し、現場での実践を体験する。
（学内での準備も含む）

☐ 授業テーマ

授業では学べない、撮影現場での直接的な気づきを得る。

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
2	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
3	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
4	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
5	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
6	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
7	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
8	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
9	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
10	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
11	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
12	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
13	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
14	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
15	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
16	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験

☐ 到達目標

現場理解を深める。

☐ 評価方法

企業側からの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（前期） ミュージッククリエイト学科 2年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	企業研修			14	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	選択	224	プロミュージシャン

☐ 授業概要

現場経験の重要性を理解し、現場での実践を体験する。
（学内での準備も含む）

☐ 授業テーマ

授業では学べない、撮影現場での直接的な気づきを得る。

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
2	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
3	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
4	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
5	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
6	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
7	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
8	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
9	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
10	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
11	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
12	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
13	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
14	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
15	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
16	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験

☐ 到達目標

現場理解を深める。

☐ 評価方法

企業側からの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他

2025年度（後期） ミュージッククリエイト学科 2年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	企業研修			14	原 健人
コースNo.	授業期間	授業分類	必須・必須選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	選択	224	プロミュージシャン

☐ 授業概要

現場経験の重要性を理解し、現場での実践を体験する。
（学内での準備も含む）

☐ 授業テーマ

授業では学べない、撮影現場での直接的な気づきを得る。

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
2	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
3	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
4	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
5	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
6	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
7	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
8	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
9	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
10	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
11	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
12	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
13	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
14	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
15	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
16	／	現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験

☐ 到達目標

現場理解を深める。

☐ 評価方法

企業側からの評価

☐ 教科書・参考文献☐ その他